

平成 29 年 5 月 26 日

報道各位

一般社団法人日本電気計測器工業会

「コンシェルジュ事業」の発足について

一般社団法人日本電気計測器工業会（JEMIMA）は、6月1日付けで「コンシェルジュ事業」を新たに発足させます。

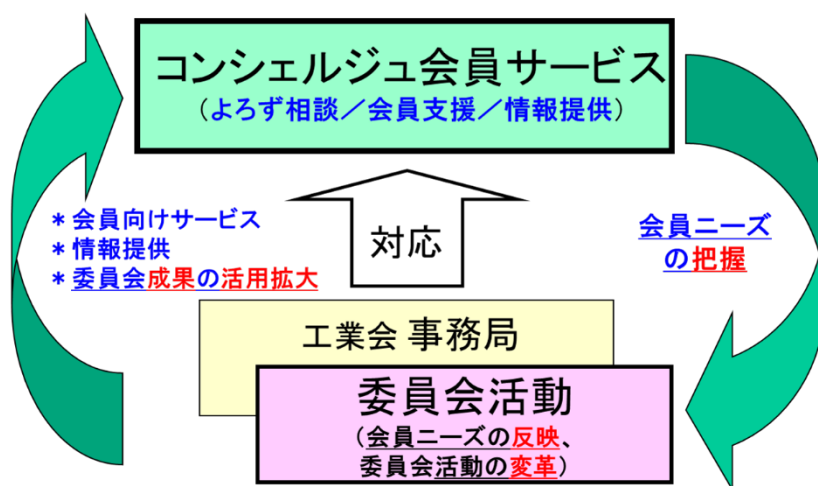
本事業の目的は、「コンシェルジュ（会員個別対応）」の形で、「会員向けサービスの提供」を行うことにより、会員からの「個別の要望」への対応や、会員での「サービス利用の容易化」を図るものです。

また、委員会活動における「活動成果や会員向けサービス」を広く会員にPRすることにより、各委員会での「活動成果」を、会員各位に広くご活用頂きます。

さらに、本「コンシェルジュ事業」は、単なる「会員サービスの提供」だけではなく、サービス提供の過程から「会員ニーズを的確に把握」することにより、委員会活動／工業会活動に対して「会員ニーズを反映」させ、「会員満足度」のさらなる向上を図ります。

コンシェルジュ事業

（サービス提供 + 会員ニーズ把握／反映）



（他の工業会に無い特長）

他の工業会において、この種の「会員向けサービス」を実施している例も有りますが、明確には「コンシェルジュ事業の形」はとらず、その狙いはあくまで「会員向けサービスの実施」のみが主眼です。

一方、当工業会での会員向けサービスの運用は、「コンシェルジュ事業の形態」を取り、「窓口担当者」も設置し、サービス実施過程からの「会員ニーズの把握」、さらには「委員会／工業会活動への会員ニーズの反映」を狙っている点が、他の工業会に無い特長です（図をご参照下さい）。

「主なサービス提供内容」

1. 会員支援サービス
 - ①よろず相談対応
 - ②会員各位からご要望頂いた各種の「支援サービス」の実施
 - ③委員会が提供する「会員向けサービス」の活用支援
2. 情報提供
 - ①公募情報、投資減税情報 等
 - ②お勧めのセミナー開催情報
 - ③各委員会での会員サービスの内容紹介と活用事例の紹介
3. 説明会の開催
 - ①投資減税等の説明会
 - ②公募や補助金プロジェクト等の説明会

「期待される効果」

（受益者）

1. 一律のサービス対応から、会員個別の「相談や支援」を受け付けてもらえる（会員）
2. 従来知らずに活用しなかった「委員会の活動成果や有益情報」を自社に活用できる（会員）
3. これまで十分に把握出来なかった「真の会員ニーズ」を把握できる（工業会、委員会）
4. 把握した会員ニーズから、会員に向けた活動が出来て、会員満足度も上がる（工業会、委員会）

（窓口担当者の設置）

当工業会の「本部と関西支部」のそれぞれに、コンシェルジュ対応の窓口担当者を設置いたします。

<本件のお問い合わせ先>

一般社団法人日本電気計測器工業会 事務局 為谷（タメタニ）（Tel 03-3662-8182、Fax 03-3662-8180）

以上